

リミニストリート、2021年第3四半期の決算を発表

第3四半期の収益：9,560万ドル（前年同期比15.9%増）

売上総利益率：65.1%（前年度61.2%から増）

第3四半期の請求額：7,370万ドル（前年同期比7.9%増）

2021年9月30日現在の顧客数：2,793社（前年同期比18.1%増）

ラスベガス、2021年11月3日- エンタープライズソフトウェア製品とサービスを世界的に提供する、Oracle および SAP ソフトウェア製品の第三者保守サポートの業界リーダーで、Salesforce のパートナーである Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI) は、本日、2021年9月期第3四半期の決算を発表しました

「第3四半期には、サブスクリプション収益で、前年比15.9%増収かつガイダンス範囲の上限に近い、の9,560万ドルの記録的な収益を達成し、昨年の92%を上回る93%の強力な収益維持率を達成しました。」と、リミニストリーの共同設立者、CEO 兼 会長である Seth A. Ravin は述べました。「リミニストリーのエンタープライズソフトウェアサポートソリューションの拡大するポートフォリオに対する需要の高まりを受け、当社は、フルソリューションポートフォリオを立ち上げ、販売し、世界中の新規および既存のクライアントに提供、2026年までに十億ドルの年間収益を上げる準備をするための市場開拓能力の構築と成熟を続けています。」

「第3四半期は、堅実な損益計算書と貸借対照表の結果を出しました。売上総利益率、営業利益、Non-GAAP 営業利益は前年比で増加し、1億300万ドル以上の現金を手にすることができ四半期を終えました。」と、リミニストリーの最高財務責任者の Michael L. Perica は述べました。「さらに当四半期中に、商業銀行の Capital One と Fifth Third から LIBOR + 1.75%から 2.50%のレートで9,000万ドルの5年間のタームローンの融資を受けて残りのシリーズ A 優先株式を償還しました。当社は第3四半期に、資金調達取引の完了に際して一時的な現金および非現金費用を負担し、今後の年間資金調達コストは2020会計年度と比較して2,400万ドル削減されました。」

2021年第2四半期の財務ハイライト

- 2021年第3四半期の収益は、前年同期の8,250万ドルから15.9%増収の9,560万ドル。
- 米国の収益は、前年同期の4,820万ドルから4.8%増収の5,050万ドル。
- 国際収益は、前年同期の3,440万ドルから31.4%増収の4,520万ドル。
- 2021年第3四半期の年間経常収益は、前年同期の3億2,660万ドルから15.3%増収の3億7,660万ドル。
- 2021年9月30日現在の顧客数は、2020年9月30日の2,365社から18.1%増の2,793社。
- 2021年9月30日までの直近12カ月の収益維持率は、2020年9月30日までの同期間の92%に対し93%。
- サブスクリプション収入は総収入の98.4%。
- 2021年第3四半期の売上総利益率は、前年同期の61.2%に対し65.1%。
- 2021年第3四半期の営業利益は、前年同期450万ドルに対し750万ドル。

- ・ 2021年第3四半期の非 GAAP 営業利益は、前年同期の 1,050 万ドルに対し 1,650 万ドル。
- ・ 2021年第3四半期の純利益は、前年同期 360 万ドルに対し 190 万ドル。
- ・ 2021年第3四半期の Non-GAAP 純利益は、前年同期 930 万ドルに対し 1,300 万ドル。
- ・ 2021年第3四半期の調整後 EBITDA は、前年同期 1,100 万ドルに対し 1,590 万ドル。
- ・ 2021年第3四半期の普通株主に帰属する一株あたりの当期純損失および潜在株式調整後損失は、前年同期 0.04 ドルの純損失に対し 0.08 ドルの純損失。
- ・ 2021年9月30日現在の従業員数は、前年比 15.2%増の 1,595 名。
- ・ 2021年7月20日、当社はシリーズ A 優先株式の額面 8,780 万ドルの買い戻しに加えて、約 60 万ドルの配当金を支払い、シリーズ A 優先株式を全額償還しました。この取引のための資金調達は、Capital One と Fifth Third Bank からの、LIBOR + 1.75%から 2.50%の割合での 9,000 万ドルの 5 年間のタームローン商業銀行融資によって行われました。

本プレスリリース記載の非 GAAP ベースの財務指標を、最も直接的に対応する GAAP ベースの財務指標に合わせて調整した数値を本プレスリリース末尾の財務諸表に掲載しています。これらの指標の意義に関する当社の見解と計算方法については、英文リリースの「About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics (非 GAAP ベースの財務指標と特定の重要指標について)」の項目をご覧ください。

2021年第3四半期の企業活動のハイライト

- ・ 年間収益は 680 億ドルを超え、顧客数が 1 億 400 万人を超える T-Mobile が、SAP システムをサポートし、競争力のある差別化要因として顧客体験を向上させるための信頼できるパートナーとして、リミニストリートを選択したことを発表。
- ・ 米国最大の農業生産地であるフレズノ郡が、Oracle のサポート費 80 万ドルを節約し、コミュニティに焦点を当てたプロジェクトや住民への重要なサポートへの資金を増やすことができるようになったと発表。
- ・ 400 万人以上の顧客を抱えるオーストラリアの大手エネルギー企業 Origin Energy が、Oracle ソフトウェアポートフォリオをリミニストリアートのサポートに切り替え、組織がイノベーションの取り組みを加速できるようになったことを発表。
- ・ リミニストリアートの受賞歴のあるミッションクリティカルなアプリケーションマネジメント、セキュリティ、および移行サービスを独自のデータベースを超えて主要なオープンソースデータベースプラットフォームに拡張し、単一のプロバイダーからエンタープライズクラスのグローバルな「ターンキー」サービスオプションを企業に提供することを発表。
- ・ 9,500 件を超えるサポートケースを解決し、27 か国、18,000 件以上、本年度累計 43 か国、65,000 件以上の税務、法律、規制のアップデートを提供。また、当社のサポート提供に対する顧客満足度の平均評価は、5.0 点満点中 4.9 点を達成し、当社のクライアントオンボーディングサービスに対する顧客満足度の平均評価も 5.0 点満点中 4.9 点を達成しました (5.0 は「とても良い」)。
- ・ 合算して 50 年以上の技術経験を持つ Jay Snyder 氏と Katrinka McCallum 氏をリミニストリアートの取締役役に招聘。
- ・ クライアントケースの解決時間を 23%短縮する当社独自の AI サポートプラットフォームに対する金賞をはじめ、技術革新、カスタマーサービスの卓越性、グローバルな成長、企業責任に対して 7 つのステイビー賞を受賞。
- ・ 特許出願中の AI 技術とプラットフォームを含む同社独自の革新的なサポートモデルに対して、日本の公益社団法人企業情報化協会 (IT 協会) のカスタマーサポート表彰制度において最優秀賞を受賞。
- ・ 2021 年 UK's Best Workplaces for Women のトップ 20 に選ばれ、会社の革新性、価値観、リーダーシップの有効性で高く評価されました。
- ・ リミニストリートインドのマネージングディレクターが、COVID-19 パンデミック時のリーダーシップにおいて、Great Place to Work® India より「India's Best Leaders in Times of Crisis トップ 25」に選ばれたことを発表。
- ・ Quartz Connect CIO サミット、ITWC デジタルトランスフォーメーショントレント、HMG ライブフェニックスデジタル CIO エグゼクティブリーダーシップサミットなど、CIO、IT、および財務リーダー向けカンファレンスで講演を実施。

- ・ Rimini Street Foundation を通じて、米国の気象災害に起因するニーズに対応するためのアメリカ赤十字社との提携をはじめ、世界中の慈善団体を支援。

2021年の事業見通し

当社は、2021年第4四半期の収益範囲見通しを9,580万ドルから9,680万ドルとし、2021年通年の収益予想を3億7,000万ドルから3億8,000万ドルの範囲から、3億7,100万ドルから3億7,200万ドルの範囲に絞り込んでいます。

ウェブキャストおよびカンファレンスコールによる情報の提供

リミニストリートは、2021年11月3日、米国東部標準時午後5時、太平洋標準時午後2時より、カンファレンスコールとウェブキャストを実施し、2021年第3四半期業績および2021年第4四半期の最新の業績について説明いたしました。本イベントのライブウェブキャストは、リミニストリートのIR（投資家情報）サイト（<https://investors.riministreet.com/news-events/events>）でご視聴いただけます。カンファレンスコールに参加される場合は、米国またはカナダの(800) 708-4540をダイヤルし、「コード 50234628」を入力してください。（現在は視聴できません。）当該イベント終了後、ウェブキャストの動画を少なくとも90日間公開します。

非GAAPベースの財務指標の使用について

本プレスリリースには、「非GAAPベースの財務指標」が含まれています。非GAAPベースの財務指標は、包括的な会計規則や会計原則に基づくものではありません。この非GAAPベースの情報は補足情報として掲載するものであり、GAAP（一般に認められた米国会計原則）で義務付けられる開示要件に則る業績指標の明示を意図するものではありません。非GAAPベースの財務指標はGAAPに従って算定された財務指標の追加情報とみなすべきものであり、その代替情報またはそれに優先する情報とみなすべきものではありません。本プレスリリースの財務諸表では、非GAAPベースの数値をGAAPベースで調整した数値で掲載しています。また、「About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics（非GAAPベースの財務指標と特定の重要指標について）」の項目で、当社の非GAAPベース財務指標についてご説明しています。

リミニストリートについて

リミニストリート社（Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI)）は、Russell 2000®企業であり、エンタープライズソフトウェア製品およびサービスのグローバル・プロバイダーであり、Oracle および SAP ソフトウェア製品の主要な第三者保守サポート・プロバイダーであり、Salesforce のパートナーでもあります。当社は、高品質で応答性の高い、統合されたアプリケーションマネジメントおよびサポートサービスを提供することで、エンタープライズソフトウェアのライセンスが大幅なコスト削減、技術革新のためのリソースの解放、より良いビジネス成果の達成を可能にします。これまでに、Fortune 500、Fortune Global 100、中堅企業、公共部門など、幅広い業界の4,400以上の組織が、信頼できるアプリケーション・エンタープライズ・ソフトウェア製品およびサービスのプロバイダーとしてリミニストリートを利用しています。詳細については、<http://www.riministreet.com>、Twitterでは@riministreetをフォローし、FacebookやLinkedInではリミニストリートをご覧ください。

将来見通しに関する記述

本プレスリリースには、過去に関する事実ではなく、1995年米国民事証券訴訟改革法のセーフハーバー規定に定義する将来見通しに関する記述が含まれています。通常、将来見通しに関する記述には、「かもしれない」、「はずだ」、「だろう」、「計画する」、「意図する」、「予知する」、「考える」、「推定する」、「予測する」、「可能性」、「思われる」、「求める」、「継続する」、「将来」、「～する」、「期待する」、「見通し」などの単語や、その他類似した語句や表現が使用されます。これらの将来見通しに関する記述には、将来の出来事、将来の機会、グローバルな展開やその他の成長のための取り組みに対する当社の期待や、そうした取り組みに対する当社の投資に関する記述が含まれますが、これらに限定されるものではありません。これらの記述は、様々な仮定および経営陣の現在の期待に基づくものであり、実際の業績の予測ではなく、また歴史的事実の記述でもありません。これらの記述は、リミニストリートのビジネスに関連する多くのリスクおよび不確実性に左右されるものであり、実際の結果は大きく異なる可能性があります。これらのリスクおよび不確実性としては、次のもの（但しこれらには限定されない）が挙げられます。

す。当社の信用枠の継続的な債務返済義務、財務制限条項および業務制限条項が当社の事業に与える影響および関連する金利リスク、COVID-19 のパンデミックとそれに関連する経済的影響が当社の事業に与える業務的、財務的影響、COVID-19 のパンデミックに対応する政府当局、顧客または他者の対策。当社の事業または当社の現在および将来の顧客の事業を混乱させる破局的な出来事。インフレや金利を含むリミニストリートが事業を展開するビジネス環境の変化。リミニストリートが活動するビジネス環境における変化（リミニストリートが活動する業界に影響を与えるインフレや金利、一般的な財務、経済、規制、および政治的な状況などを含む）。既存訴訟、政府当局による調査、または新規訴訟における不利な展開。好条件で追加のエクイティ又はデットファイナンスによる資金調達の実現性および可能性と当社が成長するための取り組みとして、投資の増加に資金を提供するために、事業からキャッシュフローを生み出す能力。当社の新規信用枠を含む流動性の基準を満たす現金および現金同等物の充足性。財務報告に係る内部統制の有効なシステム維持する能力、およびワラントの会計処理に関連するものを含む内部統制の重要な弱点を修正する能力。税金、法律、および規制の改正。競合製品と価格設定。増益管理の困難性。近い将来に展開することが期待されている製品およびサービスに追加して、直前に発表した製品およびサービス（Application Management Services (AMS)、Rimini Street Advanced Database Security および Salesforce Sales Cloud 並びに Service Cloud 製品に関するサービス等を含む）の顧客の採用。リミニストリートの経営陣の終任。リミニストリートの株式の長期的な価値の不確実性。リミニストリートが 2021 年 11 月 3 日に証券取引委員会に提出したリミニストリートの Form 10-Q による四半期報告書の「Risk Factors」に記載しているリスク事項、リミニストリートの将来における Form 10-K による年次報告書、Form 10-Q による四半期報告書、Form 8-K による現在の報告書および適宜それら事項についてリミニストリートが米国証券取引委員会に提出するその他の報告書によって更新される事項。さらに、将来見通しに関する記述は、本プレスリリースの発表時点でのリミニストリートの将来の事象に関する期待、計画または予測、および考えが示されています。リミニストリートは、後発事象や今後の進展がリミニストリートの評価を変える原因になると予想しています。ただし、リミニストリートは、これらの将来見通しに関する記述を将来のある時点で更新することを選択する可能性がある一方で、法律で要求されていない限り、そのような義務を明示的に否認いたします。これらの将来見通しに関する記述は、本プレスリリース発表日後の時点におけるリミニストリートの評価を表すものとして依拠されるべきではありません。

#

© 2021 Rimini Street, Inc. 無断転載を禁じます。"Rimini Street" は、米国およびその他の国における Rimini Street, Inc. の登録商標であり、Rimini Street、Rimini Street のロゴ、およびそれらの組み合わせ、ならびに TM で表示されたその他のマークは、Rimini Street, Inc. の商標です。他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産であり、特に明記されていない限り、リミニストリートは、そのような商標権者やここで言及されている他の企業との提携、保証、関連性を主張するものではありません。

RIMINI STREET, INC.
Unaudited Condensed Consolidated Balance Sheets
(In thousands, except per share amounts)

ASSETS	September 30, 2021	December 31, 2020
Current assets:		
Cash and cash equivalents	\$ 103,015	\$ 87,575
Restricted cash	425	334
Accounts receivable, net of allowance of \$566 and \$723, respectively	76,258	117,937
Deferred contract costs, current	15,008	13,918
Prepaid expenses and other	17,041	13,456
Total current assets	211,747	233,220
Long-term assets:		
Property and equipment, net of accumulated depreciation and amortization of \$12,664 and \$10,985,	4,547	4,820
Operating lease right-of-use assets	15,023	17,521
Deferred contract costs, noncurrent	21,716	21,027
Deposits and other	1,940	1,476
Deferred income taxes, net	1,756	1,871
Total assets	\$ 256,729	\$ 279,935
LIABILITIES, REDEEMABLE PREFERRED STOCK AND STOCKHOLDERS' DEFICIT		
Current liabilities:		
Current maturities of long-term debt	\$ 3,670	\$ —
Accounts payable	9,051	3,241
Accrued compensation, benefits and commissions	38,115	38,026
Other accrued liabilities	17,118	21,154
Operating lease liabilities, current	4,226	3,940
Deferred revenue, current	203,806	228,967
Total current liabilities	275,986	295,328
Long-term liabilities:		
Long-term debt, net of current maturities	80,556	—
Deferred revenue, noncurrent	39,876	27,966
Operating lease liabilities, noncurrent	13,574	15,993
Accrued PIK dividends payable	—	1,193
Liability for redeemable warrants	5,145	2,122
Other long-term liabilities	1,756	2,539
Total liabilities	416,893	345,141
Redeemable Series A Preferred Stock:		
Authorized 180 shares; issued and outstanding no shares and 155 shares, respectively. Liquidation preference of \$0, net of discount of \$0 and \$154,911, net of discount of \$17,057, respectively	—	137,854
Stockholders' Deficit:		
Preferred Stock, \$0.0001 par value. Authorized 99,820 shares (excluding 180 shares of Series A Preferred Stock); no other series has been designated	—	—
Common Stock, \$0.0001 par value. Authorized 1,000,000 shares; issued and outstanding 86,658 and 76,406 shares, respectively	9	8
Additional paid-in capital	139,505	98,258
Accumulated other comprehensive loss	(2,716)	(318)
Accumulated deficit	(295,846)	(301,008)
Treasury stock, at cost	(1,116)	—
Total stockholders' deficit	(160,164)	(203,060)
Total liabilities, redeemable preferred stock and stockholders' deficit	\$ 256,729	\$ 279,935

RIMINI STREET, INC.
Unaudited Condensed Consolidated Statements of Operations
(In thousands, except per share amounts)

	Three Months Ended		Nine Months Ended	
	September 30,		September 30,	
	2021	2020	2021	2020
Revenue	\$ 95,642	\$ 82,518	\$ 275,151	\$ 238,952
Cost of revenue	33,376	31,991	101,807	92,627
Gross profit	62,266	50,527	173,344	146,325
Operating expenses:				
Sales and marketing	32,527	29,195	96,067	84,443
General and administrative	15,631	13,025	48,728	38,159
Impairment charge related operating right of use assets	—	—	393	—
Litigation costs and related recoveries:				
Professional fees and other costs of litigation	6,581	3,773	14,130	9,247
Insurance costs and recoveries, net	—	—	—	1,062
Litigation costs and related recoveries, net	6,581	3,773	14,130	10,309
Total operating expenses	54,739	45,993	159,318	132,911
Operating income	7,527	4,534	14,026	13,414
Non-operating income and (expenses):				
Interest expense	(653)	(10)	(738)	(35)
Gain (loss) on change in fair value of redeemable warrants	(2,053)	303	(3,023)	(243)
Other income (expenses), net	(1,161)	54	(885)	(731)
Income before income taxes	3,660	4,881	9,380	12,405
Income tax expense	(1,729)	(1,272)	(4,218)	(3,327)
Net income	\$ 1,931	\$ 3,609	\$ 5,162	\$ 9,078
Net loss attributable to common stockholders	\$ (6,691)	\$ (3,136)	\$ (21,382)	\$ (10,986)
Net loss per share attributable to common stockholders:				
Basic and diluted	\$ (0.08)	\$ (0.04)	\$ (0.26)	\$ (0.16)
Weighted average number of shares of Common Stock				
Basic and diluted	86,189	72,377	83,449	69,521

RIMINI STREET, INC.
GAAP to Non-GAAP Reconciliations
(In thousands)

	Three Months Ended		Nine Months Ended	
	September 30,		September 30,	
	2021	2020	2021	2020
Non-GAAP operating income reconciliation:				
Operating income	\$ 7,527	\$ 4,534	\$ 14,026	\$ 13,414
Non-GAAP adjustments:				
Litigation costs and related recoveries, net	6,581	3,773	14,130	10,309
Stock-based compensation expense	2,393	2,189	7,104	5,425
Impairment charge related to operating right-of-use assets	—	—	393	—
Non-GAAP operating income	<u>\$ 16,501</u>	<u>\$ 10,496</u>	<u>\$ 35,653</u>	<u>\$ 29,148</u>
Non-GAAP net income reconciliation:				
Net income	\$ 1,931	\$ 3,609	\$ 5,162	\$ 9,078
Non-GAAP adjustments:				
Litigation costs and related recoveries, net	6,581	3,773	14,130	10,309
Gain (loss) on change in fair value of redeemable warrants	2,053	(303)	3,023	243
Stock-based compensation expense	2,393	2,189	7,104	5,425
Impairment charge related to operating right-of-use assets	—	—	393	—
Non-GAAP net income	<u>\$ 12,958</u>	<u>\$ 9,268</u>	<u>\$ 29,812</u>	<u>\$ 25,055</u>
Non-GAAP Adjusted EBITDA reconciliation:				
Net income	\$ 1,931	\$ 3,609	\$ 5,162	\$ 9,078
Non-GAAP adjustments:				
Interest expense	653	10	738	35
Income tax expense	1,729	1,272	4,218	3,327
Depreciation and amortization expense	598	434	1,772	1,321
EBITDA	<u>4,911</u>	<u>5,325</u>	<u>11,890</u>	<u>13,761</u>
Non-GAAP adjustments:				
Litigation costs and related recoveries, net	6,581	3,773	14,130	10,309
Gain (loss) on change in fair value of redeemable	2,053	(303)	3,023	243
Stock-based compensation expense	2,393	2,189	7,104	5,425
Impairment charge related to operating right-of-use	—	—	393	—
Adjusted EBITDA	<u>\$ 15,938</u>	<u>\$ 10,984</u>	<u>\$ 36,540</u>	<u>\$ 29,738</u>
Billings:				
Revenue	\$ 95,642	\$ 82,518	\$ 275,151	\$ 238,952
Deferred revenue, current and noncurrent, as of the end of the period	243,682	204,297	243,682	204,297
Deferred revenue, current and noncurrent, as of the beginning of the period	265,638	218,506	256,933	235,498
Change in deferred revenue	<u>(21,956)</u>	<u>(14,209)</u>	<u>(13,251)</u>	<u>(31,201)</u>
Billings	<u>\$ 73,686</u>	<u>\$ 68,309</u>	<u>\$ 261,900</u>	<u>\$ 207,751</u>

About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics

To provide investors and others with additional information regarding Rimini Street's results, we have disclosed the following non-GAAP financial measures and certain key metrics. We have described below Active Clients, Annualized Recurring Revenue and Revenue Retention Rate, each of which is a key operational metric for our business. In addition, we have disclosed the following non-GAAP financial measures: non-GAAP operating income, non-GAAP net income, EBITDA, adjusted EBITDA and Billings. Rimini Street has provided in the tables above a reconciliation of each non-GAAP financial measure used in this earnings release to the most directly comparable GAAP financial measure. Due to a valuation allowance for our deferred tax assets, there were no tax effects associated with any of our non-GAAP adjustments. These non-GAAP financial measures are also described below.

The primary purpose of using non-GAAP measures is to provide supplemental information that management believes may prove useful to investors and to enable investors to evaluate our results in the same way management does. We also present the non-GAAP financial measures because we believe they assist investors in comparing our performance across reporting periods on a consistent basis, as well as comparing our results against the results of other companies, by excluding items that we do not believe are indicative of our core operating performance. Specifically, management uses these non-GAAP measures as measures of operating performance; to prepare our annual operating budget; to allocate resources to enhance the financial performance of our business; to evaluate the effectiveness of our business strategies; to provide consistency and comparability with past financial performance; to facilitate a comparison of our results with those of other companies, many of which use similar non-GAAP financial measures to supplement their GAAP results; and in communications with our board of directors concerning our financial performance. Investors should be aware however, that not all companies define these non-GAAP measures consistently.

Billings represents the change in deferred revenue for the current period plus revenue for the current period.

Active Client is a distinct entity that purchases our services to support a specific product, including a company, an educational or government institution, or a business unit of a company. For example, we count as two separate active clients when support for two different products is being provided to the same entity. We believe that our ability to expand our active clients is an indicator of the growth of our business, the success of our sales and marketing activities, and the value that our services bring to our clients.

Annualized Recurring Revenue is the amount of subscription revenue recognized during a fiscal quarter and multiplied by four. This gives us an indication of the revenue that can be earned in the following 12-month period from our existing client base assuming no cancellations or price changes occur during that period. Subscription revenue excludes any non-recurring revenue, which has been insignificant to date.

Revenue Retention Rate is the actual subscription revenue (dollar-based) recognized over a 12-month period from customers that were clients on the day prior to the start of such 12-month period, divided by our Annual Recurring Revenue as of the day prior to the start of the 12-month period.

Non-GAAP Operating Income is operating income adjusted to exclude: litigation costs and related recoveries, net, stock-based compensation expense and impairment charge related to operating right-of-use assets. The exclusions are discussed in further detail below.

Non-GAAP Net Income is net income adjusted to exclude: litigation costs and related recoveries, net, loss on change in fair value of redeemable warrants, stock-based compensation expense and impairment charge related to operating right-of-use assets. These exclusions are discussed in further detail below.

Specifically, management is excluding the following items from its non-GAAP financial measures, as applicable, for the periods presented:

Litigation Costs and Related Recoveries, Net: Litigation costs and the associated insurance and appeal recoveries relate to outside costs of litigation activities. These costs and recoveries reflect the ongoing litigation we are involved with, and do not relate to the day-to-day operations or our core business of serving our clients.

Gain (loss) on Change in Fair Value of Redeemable Warrants: We have determined to exclude the gains and losses on redeemable warrants related to the change in fair value of these instruments given the financial nature of this fair value requirement. We are not able to manage these amounts as part of our business operations nor are the costs core to servicing our clients and have excluded them.

Stock-Based Compensation Expense: Our compensation strategy includes the use of stock-based compensation to attract and retain employees. This strategy is principally aimed at aligning the employee interests with those of our stockholders and to achieve long-term employee retention, rather than to motivate or reward operational performance for any particular period. As a result, stock-based compensation expense varies for reasons that are generally unrelated to operational decisions and performance in any particular period.

Impairment charge related to operating lease right-of-use assets: This relates to an impairment charge related to our leased assets for a portion of one of our locations as we no longer use the space.

EBITDA is net income adjusted to exclude: interest expense, income tax expense, and depreciation and amortization expense.

Adjusted EBITDA is EBITDA adjusted to exclude: litigation costs and related recoveries, net, gain (loss) on change in fair value of redeemable warrants, stock-based compensation expense and impairment charge related to operating right-of-use assets, as discussed above.

Investor Relations Contact

Dean Pohl
Rimini Street, Inc.
+1 925 523-7636
dpohl@riministreet.com

Media Relations Contact

Michelle McGlocklin
Rimini Street, Inc.
+1 925 523-8414
mmcglocklin@riministreet.com